

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／人文・思想・橋川文三・丸山眞男・吉本隆明・竹内好】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

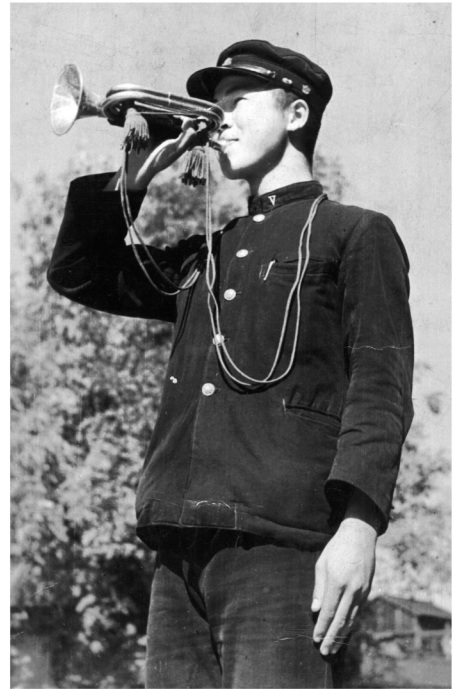
新刊の『橋川文三 日本浪漫派の精神』を11月下旬に発売致します。  
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようお願い申し上げます。

FAX: 092-726-9886

# 橋川文三 日本浪漫派 の精神

宮嶋繁明◎著 定価 2300円+税

四六判・320頁 ISBN978-4-86329-108-9 C0095 【11月下旬刊】



・目次から・

- 第1章 対馬・広島での原風景  
中学生から詩、短歌、エッセイを発表
- 第2章 一高時代  
日本ロマン派（久保田與重郎）に感溺
- 第3章 大学時代  
徴兵検査で丙種＝学徒出陣できず勤労動員へ
- 第4章 編集者時代  
一家は離散、丸山眞男に親炙（＝師事）
- 第5章 恋と革命  
一人の女性への純愛とマルクス主義との格闘
- 第6章 回生への道程  
療養生活、退院、結婚、学者の道へ

【橋川文三年譜】

〈著者の横顔〉宮嶋繁明（みやじま・しげあき）1950年、長野県生まれ。明治大学政経学部卒。学生時代橋川文三に師事。現在編集プロダクション代表。著書『三島由紀夫と橋川文三《新装版》』（弦書房）。主要論文「戦争の『きずあと』—遅れてきた父の戦記」（『隣人』19号）など

◆名著『日本浪漫派批判序説』（1960）  
が刊行されるまでの前半生——◆

丸山眞男、吉本隆明、竹内好らと交流を重ね、昭和精神史の研究で重要な著作を残した思想家・橋川文三（1922-1983）。その人間と思想の源流に迫る評伝。膨大な文献と「橋川ノート（日記）」や対談・座談から明らかになった新事実をもとに、日本浪漫派に魅惑された一高時代、丸山眞男を師表と仰いだ編集者時代等、若き日の軌跡をたどる。

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品  書店・帖合  ご担当者様	橋川文三 日本浪漫派の精神 宮嶋繁明 定価 2300円+税 ISBN978-4-86329-108-9 C0095	
	冊 関連書 *橋川は「戦前」の自己を罪とし、三島は「戦後」の人生を罪と処断した* 三島由紀夫と橋川文三【新装版】 宮嶋繁明 著 定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-058-7	冊
	弦書房 Genshobo	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com